



稚内市立稚内東小学校

令和4年度
学校だより

R04/07/21 No.4



明日はたくさんの配付物があるので、1日早く発行します

～学ぶ喜びを味わい
共に創り出す喜びを味わう～
笑顔あふれる東小

コロナの拡大防止に気をつけながらも、中身の濃かった1学期

昨年度の1月後半から小学校でも感染者が増えて、学級閉鎖や学校閉鎖を余儀なくされました。マスク着用や黙食などを徹底したため、学級内や学校内での感染拡大はほとんどありませんでした。

今年度に入ってからも2クラスだけ学級閉鎖を行いましたが、感染拡大を避けることができました。

しかし、現在でも完全に収まることなく、感染経路不明の感染者が出ています。夏休み中に旅行に出かけるご家庭も多いことと思いますが、感染拡大しないことを祈るばかりです。皆様もこれまでの対策を強化しながら、楽しい思い出を作してほしいと思います。

7月2日(土)に行われた「学習発表会Ⅰ」についても、当初は天候が不安視されていましたが、当日は特に後半、日が照って暖かい中で実施することができました。子どもたちはこれまでの授業の取組の成果を発揮している立派な姿を見ていただくことができたと思います。

自分の競技や種目だけでなく、異学年の応援をしている児童の姿がとても素敵でした。

7月15日(金)にはたんぼぼ運動会も行われました。普段から行っている体力作りや玉入れの作戦会議の成果を見ていただくことができたと思います。

もちろん全校児童が学校生活すべての面で順調なわけではありません。「学校や学級・授業に前向きになれない」、「友だちに嫌がらせをされた(した)」という日常的な課題や、「地域の公園にゴミを捨てていた」と地域の方から連絡を受けたこともあります。そんな際には担任だけでなく、いろいろな先生方のサポート、そして保護者、地域の方との連携を取りながら対応しています。

トラブルを解決して明るい学校生活を送ることができるようになったケースもありました。子どもたちは失敗から学んで成長します。今後とも学校と家庭・地域の連携の大切さを大事にしながら教育活動を進めていきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。



夏休みが始まります

明日で1学期が終わり、明後日から25日間の夏休みが始まります。子どもたちにとっても待ちに待った夏休みかと思えます。

新型コロナウイルスの感染はまだまだ油断のできない状況にあり、どこへ出かけるにも、基本的な感染対策「三つの密」の回避、「マスクの着用」、「手洗い等の手指衛生」などの感染予防が欠かせません。

一方、現時点では新たな行動制限を行わないとしていることやオミクロン株のBA.5系統への置き換わりから、昨年のように、夏休み明けの感染者増加が心配されるところです。そんな中、どうやって夏休みを有意義に楽しく過ごすか、ご家族でもよく話し合っって計画を立ててほしいと思います。

また、夏休み中でも規則正しい生活を送ることは、今後の成長に大きく影響します。生活リズムを崩すことなく、健康的で元気に過ごすためには、子どもたち本人の努力はもちろんですが、お家の方のバックアップが大変重要になります。お子さんへの応援と見守りをよろしくお願いいたします。



7月後半～9月前半

7月

25日(月)・27日(水)・28日(木) 3・4年グングン塾

8月

- 9日(火) 学校閉庁日(～14日)
- 11日(木) 山の日
- 16日(火) 5年グングン塾
- 17日(水) 始業式・夏休み作品展
- 18日(月) 生活リズム点検(～24日)
- 27日(土) 南中ソーラン全国交流祭(6年生有志参加)

9月

- 1日(木) 開校記念日・平和の日記念式典
- 4日(日) 平和マラソン大会
- 7日(水) 6年修学旅行(～8日)
- 14日(水) 5年宿泊学習(～15日)
- 21日(金) 避難訓練(津波)



東小では成績を2期制としているため、1学期終業式には、通知表は発行しません。10月7日(金)が前期の通知表発行日です。

今と昔を比べて～最近の学校の様子～

昔は当たり前だったことが、今はそうではなくなっていることがいくつもあります。例えば、「いたずらをしたので、長時間正座させた&頬をたたいた」→今は体罰として法律で禁止されており、児童相談所への通告対象事項です。

そのほかにも、「自分が子ども時代、先生の車に乗せてもらったことがある」→今は、教員の車に乗せて、何かあったときに責任がとれないので絶対に乗せることはできません。これは学校で怪我をしたときも同様であり、教員の車に乗せて病院に連れて行くことができません。そのような場合は、救急車対応となりますのでお知りおきください。

学校評価保護者アンケート

ご協力をお願いします

今年度1回目の学校評価アンケートを実施しました。(2回目は12月実施予定)。今年度も紙媒体とオンラインでの回答を準備しました。締切を過ぎましたが、まだ回答率が低いので締切を延長します。

8月18日(木)までに用紙を提出して頂くか、オンラインで回答してください。

学校評価保護者アンケートのQRコード→



夏休みを楽しく安全に過ごしましょう!

充実した夏休みにしてほしいのは、上述の通りですが、一方、夏休み中は、児童の生活が不規則になること、問題行動や不慮の事故が発生しやすいことなどが懸念されます。

また、例年全国的に長期休み明けに残念な事故が起きています。ぜひ家庭でも児童の見守りをお願いするとともに、必要に応じて、相談窓口の活用をお願いいたします。紙面の関係上、右の相談窓口は小さくなって見づらくなっています。稚内東小学校のホームページに掲載してありますのでご覧ください。

主な相談窓口(北海道)

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310) doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、LGBT、性被害、家庭の事情で自分の時間がとれないなど、様々な悩みを相談できます。
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
少年サポートセンター 「少年相談110番」	北海道警察	0120-677-110	平日8:45～17:30	いじめ・犯罪等の被害に悩む子どもやその家族が警察に相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで悩みを相談できます。
性暴力被害者支援センター 北海道 (SACRACH さくらこ)	北海道、札幌市	050-3786-0799 または #8891 sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp	平日10:00～20:00 (土日祝、12/29～1/3除く)	子どもや大人が性暴力の被害について相談できます。
こころの電話相談	北海道立精神保健福祉センター	0570-064-556	平日9:00～21:00 土日祝10:00～16:00	様々な悩みを相談できます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター	北海道総合政策部	0120-501-507	毎日24時間対応	新型コロナウイルス感染症について相談できます。

令和4年度(2022年度) きょういく そうだん

北海道立特別支援教育センターの教育相談を利用しませんか?

家庭や学校でどう関わったらいいかな...
子どもとのよりよい関わり方を知りたい
 学習のこと 生活のこと
 集団生活のこと など
 相談員が助言します。

電話・メール教育相談 相談員がお子さんの様子を聞き取り、今後の関わり方などの助言をします。
来所教育相談 相談員がお子さんの学習面や生活面の状況を把握し、今後の関わり方の助言をします。

お子さんの実際の様子を知るため、相談内容や居住地に応じて、来所教育相談を行います。

- ・来所教育相談は、午前又は午後の3時間程度で行います。
- ・保護者の希望により、教職員等の同席や相談後に学校と連携してオンライン等による教育相談を行うことも可能です。
- ・土日祝日以外は、**夏季休業日**中も相談を受け付けています。

※保護者以外の関係者による申込みは受け付けていません。

※まずはご連絡ください。
【電話】 011-612-5030 (祝日・年末年始除く)
【E-mail】 tokucensodan@hokkaido-c.ed.jp 月～金 9:00～12:00
【住所】 札幌市中央区円山西町2丁目1番1号 13:00～17:00
 北海道立特別支援教育センターWebページでも紹介しています⇒

北海道立特別支援教育センター教育課より「教育相談リーフレット」が届いて、周知を依頼されました。夏季休業等を利用した来所教育相談の促進を図るために作成したそうです。活用を考える方は参考にしてください。

『短縄跳び全道大会』にチャレンジしませんか?

北海道教育委員会が主催する上記大会があります。夏休み期間に保護者等が立ち会って実施し、それを公式記録として保護者が道教委に申告するものです。Webページには上位100位を基準として「学校名」「学年」「ペンネーム」「記録」が掲載されるそうです。

種目は①「なわとびトライ」(90秒間で1回跳びが成功した回数) ②「なわとびチャレンジ」(60秒間で2重跳びが成功した回数) ③なわとびスピード(30秒間で片足交互跳びが成功した回数)

詳細は学校HPに掲載してあります。

学校ホームページ更新中!

今年度の5月からやっと人員も確保され、ホームページの更新が進むようになりました。(昨年度の学校評価アンケートに記載された要望が叶いました!) 地域にも関係する内容や北海道教育委員会からのお知らせなどは「学校からのお知らせ」、東小の児童の様子は「東小ブログ」に掲載しています。

ホームページアドレス

<https://wakkanai-higashi-e.edumap.jp/>

